

保育園の自己評価

形上保育園

項目	内容	評価		
		A	B	C
内容 人 (乳児)				
保育室	①発達が同じころの子ども達がいる、ゆったりと過ごすことができますか 寝返りが必要な子の周りを走り回ったり、走りたのに「はいはい」の子がいる為それを制止されたりしていませんか	○		
	②発達が少し違う子どもがいる、その様子を見ることができますか 寝返りをする頃の赤ちゃんが、よちよち歩く他の赤ちゃんを見る機会がありますか	○		
	③発達が大きく違う子どもがいる、ふれあいがありますか 小さい子が、年長の子に面倒を見てもらう機会がありますか	○		
登降園	①保護者からの連絡をいつでも受け取ることができる保育者がいますか 子どもの生活の連続性を保障するために保護者からの連絡を受けていますか	○		
	②降園の時、保護者に1日の活動など伝える保育者がいますか 1日の活動、けがなどを保護者につたえていますか	○		
	③保護者から保育者への受け渡しはスムーズですか 親から離れる気持ち、園から帰る気持ちに共感してあげていますか	○		
食事	①子どもの発達に応じた援助が行われていますか 子どもが自ら食べようとする気持ちを大切にしていますか	○		
	②少し発達の違った子がいて、食事をしている姿を見ることができますか モデルとして他の子どもを見ることができますか	○		
休息	①保育者は、子どもがスムーズに眠りに入ることができるような関りしていますか 子供が安心するような見守りがありますか	○		
	②休息を妨げるような他の子どもの活動はありませんか 寝ている子の周りを走り回ることなどがいせんか	○		
内容 物 (乳児)				
保育室	①それぞれの発達を促すような場所が用意されているか 例えば押す、つまむ、めくるものなど用意されてるか	○		
	②遊具を自分から取り出せるようになっていきますか 他児とぶつからないで、自分で興味のあるものを取り出せるようになっていくか	○		
	③子どもが納得できるように、十分に遊具を使うことができますか それぞれの子どもが遊び込めるように十分な用具が用意されていますか	○		
登降園	①それぞれの発達を促すような場所が用意されているか どこに何を置くのか、何を家に持って帰ればいいのか、分かりやすくなっていますか	○		
	②保護者と子どもの育ちが共有できるようなおたよりなどがありますか 子どもの育ちを共に喜べるような働きかけや、工夫をして保護者に接していますか	○		
食事	①食事の仕方に適した食器が用意されていますか てづかみ期には握りこぶしが入る大きさなど、子どもが自分で食べやすいような食器が用意されていますか	○		
	②食材によって、スプーン・フォークなどを使い分けていますか 刺して食べるもの、すくって食べるものなどによって違う道具が用意されていますか	○		
	③椅子、机の高さ、形状が子どもが自分で食事ができるようなものになっていますか 椅子に座って机にむかった時に肘が直角になるような机の高さ、膝が直角になって床につく椅子の高さ、机に向かう事の出来る椅子の奥行など個々に合わせて調整できていますか	○		
食事	④食事を楽しめる装飾がされていますか 食事をする場所の周りに、心を和ませるような工夫がされていますか		○	
休息	①寝具を他の子と共用したり、寝具が不清潔ではありませんか 寝具は個人専用とし、定期的に乾燥、殺菌消毒を行っていますか	○		

内容 物 (乳児)

保育室	①それぞれの発達過程を促すような場所が用意されていますか 十分にはいはい出来る広さになっていますか	○		
	②さまざまな広さの空間が体験できるようになっていますか 狭くて、潜り込めるような場所がありますか	○		
	③その子に必要な活動が保障される場所が用意できますか くつろいだりする場所が用意されていますか	○		
登降園	①登降園が、スムーズにできるような動線の配置がされていますか ある場所だけ混雑したり、無駄な動きをしない工夫がされていますか	○		
	②登降園時に行う様々な行動をするのに、十分な場所がありますか おむつ交換などをするスペースがありますか	○		
食事	①食事の場所は布団を敷くときのちりやほこりなどが届かない場所に用意されていますか 寝食の空間を分けていますか	○		
	②食事をする時間を、個々の発達、1日の生活リズムに応じて変えていますか 様々な時間帯で食事が抱きやすい空間が用意されていますか	○		
休息	①眠くなったらいつでも寝ることが出来る空間が用意されていますか 眠くなった子が、遊んでいる子や、食べている子から離れてねることが出来る場所がありますか	○		
	②寝ている空間に、空気の流れ、適度な光や音、温度、湿度が提供されていますか 真っ暗でよんだ空気の中で、何の刺激もなくお昼寝をしませんか	○		○

実地日

20/9

年

2月17日



A 大変よい

B よい

C 改善を要する

保育園の自己評価

形上保育園

項目	内容	評価		
		A	B	C
内容 人（幼児）				
保育室	①子どもが遊び相手を自分で選ぶことができる時間帯がありますか 遊ぶ内容によって、子どもは遊び相手を生年月日に関係なく、自ら選ぶことができますか	○		
	②自分と違う発達過程にある子がいて、触れ合う時間帯がありますか 小さい子の面倒を見たり、上の子から面倒をみられたり、発達が違う子同士の学びあいが行われていますか	○		
	③自分の発達過程にあった活動を、他の子と共同して行うことができる時間帯がありますか 子供たちの活動が、簡単すぎたり、難しすぎたりせず、自分の発達過程にあった活動が保障されていますか	○		
	④職員には子供からの提案を受け入れることができる余裕がありますか 計画通りに行うだけでなく、子どもにとっての優先順位を考える保育を行っていますか	○		
環境	①登園した喜びを伝えるともだちや職員はいますか 登園した喜びを表している子供に対して、その気持ちをあいさつなどさまざまな方法で受け止めていますか	○		
	②降園の時、子どもは保育者から明日への登園への期待をもたせてもらっていますか 今日の楽しかったことを振り返り、明日の保育絵に期待をもたせたりして降園をもたせていますか	○		
	③登降園の時、保護者からの連絡事項をしっかりと受け取る用意がされていますか 登降園時には、保護者が職員に声をかけやすい状況ですか	○		
食事	①みんながいて、一緒に食べる楽しさを感じていますか 食べる楽しさを共に感じる集団がありますか	○		
	②子供と一緒に食事を楽しむ保育者がいますか 監視の下で食事をするのではなく、みんなで楽しく食事をする場になっていますか	○		
	③少し発達の違った子供がいて、一緒に食事をしていますか ほかの子を手伝ったり、世話をするかかわりがありますか	○		
休息	①昼寝中に何かあった時には、すぐに伝えられる保育者が近くにいますか 子どもが安心感をもって休息していますか	○		
	②休息を妨げるような他の子供がいて、活動していませんか 寝ている子供の周りで、動的な活動をしている子どもはいませんか	○		
	③1日の生活リズムのなかで、子ども自身が休息、昼寝の必要性を把握できるように働きかけていますか 家族との連携のなかで、子どもが1日のリズムを自ら作ることができるような配慮をしていますか	○		
内容 物（幼児）				
保育室（幼児）	①それぞれの子どもの発達に合ったものが、自分で取り出せるようになっていますか 何歳用と決めつけしないで、発達に違いに対応できるものが用意されていますか	○		
	②子どもが興味や関心を持てるようなものが用意されていますか 興味や関心を持てるようなものが用意され、自分でそれを取り出して遊ぶ時間帯がありますか	○		
	③自然物、廃材、様々な素材を体験できる用意がありますか 子どもの表現意欲が高まるような様々な素材がいつでも手にとれるようになっていますか	○		
	④子どもの遊びが中断されることなく、また次の機会に続けて行う事が出来る保障がされていますか 続きをやることのできる工夫や、子どもの集中が中断されない工夫をしていますか		○	
	⑤子どもの作品や取り組みが大切にされていますか 出来上がった作品や、取り組みの成果を展示したり、大切にしまっておいたりしていますか		○	
登降園（幼児）	①登降園の時、子どもが自ら行う様々な行動がスムーズにできていますか どこに何を置くのか、何を帰るのかなど、分かりやすく子どもが自分で用意することができる位置に置かれていますか	○		
	②保護者と子どもの保育の内容をが共有できるようなおたより、作品などがありますか 家庭で子どもと保護者が保育を共有するために、1日の活動を保護者にしらせていますか	○		

項目	内容	評価		
		A	B	C
食事	①食事を楽しむことができる食器が用意されていますか 食事は栄養素を摂取することが目的ではなく、食べる営みであることが感じられるような食器への配慮もなされていますか		○	
	②食材によって、はし、スプーン・フォークなどを使い分けて食べられるような用意がされていますか その子に応じた道具が使えるように、何種類か用意されていますか	○		
	③食事を楽しめる装飾がされていますか 食事を楽しめるような装飾、テーブルクロス、花などが置かれていますか		○	
休息	①寝具を他の子と共用したり、寝具が不清潔ではありませんか 寝具は個人専用とし、定期的に乾燥、殺菌消毒を行っていますか	○		
内容 空間 (幼児)				
保育室	①子どもがやりたいと思う活動を保証するために、常設としていくつかのゾーンが用意されていますか 子どもが自発的に遊びに入る為に、ゾーンが用意されていますか	○		
	②自分でやりたいと思う遊びをきちんと行う事ができる空間が用意されていますか それぞれの遊びに必要な空間が用意されていますか	○		
	③友だちと複数で遊ぶことができる空間が用意されていますか 対面で遊んだり、隣り合わせであそんだり、丸くなって遊んだり、様々な形態での遊びが可能ですか	○		
	④一人で集中して遊ぶことができる空間が用意されていますか 大人数だけでなく、ひとり、または数人で遊ぶことができる空間が用意されていますか	○		
	⑤何もしたくない子の為の場所が用意されていますか 癒しの空間や、1人で過ごせる場所が用意されていますか	○		
	⑥子ども自ら、あそびを創造できるフレキシブルな(柔軟性がある)ゾーンが用意されていますか 子どものゾーニング活動が保障されていますか	○		
登降園 (幼児)	①登降園のとき、スムーズに行動できるような動線の配置がされていますか ある場所だけ混雑したり、動線が意味なく交わったり、登降園時に活動をしている子の妨げにならない工夫がされていますか	○		
	②登降園時に行う様々な行動をするのに、十分な場所がありますか 朝夕の支度を、子供自らゆったりとできるスペースがありますか	○		
食事	①食事の場所は布団を敷くときのちりやほこりなどが届かない場所に用意されていますか 寝食の空間を分けていますか	○		
	②自分のペースで食事をする時間が、保障されていますか 食べるのが早い子、遅い子が、自分のペースで食べる事ができる空間が用意されていますか	○		
休息	①遊んでいる時間でも、休息することができる空間が用意されていますか 疲れた子が、いつでも休息をとることができますか	○		
	②寝ている空間に、空気の流れ、適度な光や音、温度、湿度が提供されていますか 穏やかな、くつろげる空間ですか	○		

実地日 20 / 9 年 2 月 17 日

